

議案第9号「平成22年度武豊町一般会計予算」賛成討論

小寺岸子

2010.3.24.

まずはじめに、議案第9号の賛成討論をさせていただきます。

わたし、小寺岸子は、議案第9号「平成22年度武豊町一般会計予算」について、賛成の立場で討論をいたします。

平成22年度は、予算編成の推移として、「当初概算要求」「一次査定」「町長裁定」の結果をホームページにて公開されたことは、昨年に比べて、町民に対する情報公開が進んだと評価しています。

しかし、予算編成過程での「平成22年度の予算案の主要事業の予算要求書、最終査定書、それに伴う添付資料、予算見積書」の情報公開を求めましたが、不開示の決定処分をいただきました。さらなる公開を求めたいと思います。

平成22年度の予算は、前年に比べて22億6千万円多い147億2千万円となっています。主な要因は、学校・保育園の耐震対策に23億8千万円を予定しているからです。

新たな事業として、コミュニティバスの運行や観光協会もスタートします。どれも大切な事業なのですが、不登校対策の予算が減っているのは気になるところです。減額にはなっているが、いきいきスクールの増設や、スクールサポーターの時間数は増えているという説明を受けました。学校に来られない子どもほど、子どもも家族も問題を抱えているケースが多いのです。十分な支援がゆき届き、全員が卒業式に出席できるように努めていただきたいと思います。

子育て支援策の一環としましては、保護者の経済的負担を軽減するため、保育料及び保育所使用料を一律5%引き下げられました。障害児通園通所交通費助成扶助や障害児施設利用費助成、あおぞら園利用者負担軽減助成などにも、きめ細やかな支援がされており、感謝しています。

生活をしていくためには、さまざまな福祉ニーズがありますが、民間で対応できない福祉ニーズに応えるのが、行政の仕事です。住民の声に耳を傾け、住民の福祉の向上に努めていただきたいと思います。

予算額ではなく、サービスの質の向上を願って、議案第9号「平成22年度予算」についての賛成討論とします。